

様式第7号の2

## 農地等の利用状況報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

農業委員会会長 あて

住所 磐田市国府台99-99  
氏名 磐田 太郎 印  
(電話 0538 - 37 - 4813)

農地法第6条の2に基づき、下記のとおり利用状況を報告します。

## 記

- 1 農業経営基盤強化促進法第18条第2項第6号の規定の適用により、利用権の設定等を受けた者の氏名等

氏名	住所
磐田 太郎	磐田市国府台99-99

- 2 報告に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (㎡)	作付作物の種類	生産数量	利用権 設定期間
	登記簿	現況				
見付●●	畑	畑	999㎡	キャベツ 666㎡ 白ネギ 333㎡	●●●kg ●●●kg	〇〇~〇〇 〇〇~〇〇
大久保●●	田	田	300㎡	米 300㎡	●●●kg	〇〇~〇〇

- 3 販売状況

販売先	販売数量 (kg)	売上 (円)

- 4 地域の農業における役割分担の状況

(例)農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況(今後取り組む場合はその見込み)

5 耕作状況 ※借入農地ごとに耕作状況がわかる写真を添付してください

**見付●●**

**写真を添付してください。**

6 利用権設定等を受けた農地が周辺農地等に与えている影響

**(例)5月、6月、7月、10月に除草作業を実施**

7 次年度の農作物生産や農地管理に向けての改善点

**(例)出荷量とともに生産物の正品率を高めていく。**

8 その他参考となるべき事項

(記載要領)

- 1 利用権設定開始後、1年に一度ご提出ください。
- 2 報告する者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。